

メールによる通報システム広がる！ - 西日本防災システム

2013 11 15

長野県飯田広域消防本部でも12月3日から、耳や言葉の不自由な人が、携帯電話やスマートフォンからメールで消防車や救急車の出動を要請できる**メール119**の運用を始めるそうです。通報者には受信したことがメールで知らされるシステムだそうです。事前登録が必要です。

管内の14市町村の福祉担当窓口や各消防署で11月1日から、利用登録の受け付けを始めたそうです。登録すれば、消防本部が緊急通報を受けるメールアドレスが通知されるようです。メールを送信する際は、件名に「**火災**」か「**救急**」かを入力し、火災の場合、場所(番地を含む住所や目標物)、何が燃えているか(家、車、土手、山林など)を入力し、救急の場合、けがや病気の内容、年齢、かかりつけの病院や既往歴などを書き込んで送る仕組みだそうです。

同消防本部はこれまでは、他都市と同様、耳や言葉の不自由な人からファクスで緊急通報を受けつけていました。このファクス通報は今後も運用を続けますが、「メールシステムが普及し、場合によっては手書きよりも素早く送信できる人がいることや、対応できる環境が整ったため導入することになった」とのことです。

全国的に広がりを見せているメール通報ですが、どんどん広がって、安全ネットで傷害のあるかたを覆い尽くせばいいですね！

※参考 神戸市では ➡



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ ➡